

# VMware Cloud on AWS: Deploy and Manage (VMware Cloud on AWS : 導入と管理)

## コースについて

この3日間のコースでは、VMware Cloud™ on AWS のインフラストラクチャの導入と管理に必要なスキルについて学習します。講義と実習を組み合わせたこのコースでは、ハイブリッド インフラストラクチャの基盤を構築する VMware Cloud on AWS と VMware vSphere® の機能を導入、管理する方法を学びます。また、これらの機能がいつ、どのような状況で最大の効果を発揮するかを確認します。

VMware Cloud on AWS を使用した移行、構築、ハイブリッド化を予定している人に最適なコースです。

## コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- VMware Cloud on AWS のアーキテクチャについて説明する
- VMware Cloud on AWS SDDC と仮想マシン (VM) を展開する
- SDDC 内部、外部、および SDDC 間ネットワークを構成する
- VMware Cloud on AWS のストレージ統合/ソリューションを理解し、構成する
- オンプレミスの vSphere SDDC と VMware Cloud on AWS SDDC 間の接続を構成する
- VMware Cloud on AWS SDDC のスケール アップとスケール ダウンを構成する
- オンプレミスの vSphere SDDC と VMware Cloud on AWS SDDC との間で仮想マシンを移行する
- VMware Cloud on AWS SDDC に付加価値を与えるその他のサービスについて理解する
- VMware Cloud on AWS SDDC のライフサイクル、トラブルシューティングのシナリオ、サポート リソースについて理解する

## 対象者

上級システム管理者、システム エンジニア、システム インテグレーター

## 前提条件

このコースを受講する前に、以下のコースを受講するか、同等の知識および経験を身に付ける必要があります。

- [VMware vSphere: Install, Configure, Manage \(VMware vSphere : インストール、構成、管理\)](#)
- [VMware vSAN and HCI Fundamentals \(VMware vSAN と HCI の基礎\)](#)
- [Introduction to Network Virtualization with NSX \(NSX によるネットワーク仮想化の概要\)](#)

## 受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- オンサイト トレーニング
- [オンデマンド](#)

## 使用製品

- VMware Cloud on AWS
- VMware ESXi™ 7.0
- VMware vCenter Server® 7.0
- VMware vSAN™ 7.0
- VMware NSX-T™ Data Center 2.5

## コースのモジュール

### 1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

### 2 VMware Cloud on AWS の概要

- VMware Cloud on AWS を選択する理由
- VMware Cloud on AWS の概要
- 利用料金

### 3 SDDC の管理と仮想マシンの作成

- VMware Cloud on AWS でのユーザーの作成と管理
- SDDC の展開とアクセス
- 仮想マシンの作成

### 4 VMware Cloud on AWS のネットワーク

- VMware Cloud on AWS のネットワークの概要
- VMware Cloud on AWS のネットワーク設計
- ネットワーク オペレーション
- SDDC 間のネットワーク

### 5 VMware Cloud on AWS のストレージ

- VMware Cloud on AWS の vSAN
- ストレッチ クラスタ
- 外部ストレージの統合およびソリューション

### 6 オンプレミス vSphere との連携

- ハイブリッド リンク モード
- VMware HCX
- 仮想マシンの移行
- vSphere のアクセス権

### 7 SDDC の拡張とホストの管理

- SDDC のサイジング
- クラスタ管理
- ホストの追加と削除
- ホストの修正

### 8 リソース管理と可用性

- Elastic DRS for VMware Cloud on AWS の管理
- VMware vSphere® Distributed Resource Scheduler™ と VMware vSphere® の評価
- VMware Cloud on AWS の高可用性構成

### 9 SDDC でのほかの VMware 製品の使用

- Site Recovery アドオン サービス
- Project Dimension : VMware Cloud™ on AWS Outposts と VMware Cloud™ on Dell EMC
- VMware Horizon®
- VMware vRealize® Suite
- VMware Cloud Marketplace™
- VMware Cloud on AWS での API

### 10 VMware Cloud on AWS の保守とトラブルシューティング

- メンテナンスのベスト プラクティス
- サポートとアップデート
- 一般的なトラブルシューティング手順
- VMware Cloud on AWS を活用するための次のステップ

## お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、[japan-education@vmware.com](mailto:japan-education@vmware.com) までお問い合わせください。



ヴァイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F [www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものではありません。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。

VMware SKU: EDU-CAWSDM2020-OE Rev. E:2020/04 J:2020/08